

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	リカバリー元島田			
○保護者評価実施期間	R6年 7 月15日 ～ R6年 9 月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	R6年7月15日 ～ R6年9月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	R6年9月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スペースが広いため、工夫次第で様々な使い方ができる	サーキットなどを通して体幹を鍛えたり、楽しみながら体を動かすことを提案している	一人一人に合った運動の提案をし、個別のニーズにこたえていきたい
2	朝夕の打ち合わせや振り返り、定期的なモニタリングにて、児童の発達状況や課題を話し合っている	一つの事例に対しても様々な見立てがあるため、いろいろな意見を募り、支援に生かしている	話し合いのヒントから支援の手立てを提案できるように繋げていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースの活用が不十分（ワンフロアのため、視覚や聴覚の過敏さを軽減することが難しい。また、不安定になった児童の対応が個室として用意できない）	部屋として仕切られていないため、開放感はあるが個室がないため情報過多になりやすい	音の遮断は難しいが、簡易的な仕切りを作り、視覚だけでもさえぎられるものを用意する（着替えのスペースの活用など）
2	まだまだ地域に開けていない	施設に看板もなく、何をしている施設なのか外からはわかりにくい	広報の配布や看板の設置、イベント開催など、地域に開けた事業所を目指していきたい
3	就学前、卒業後の連携があまりとれていない	児発からつながっていた子以外はそれ以前の情報が少ない。ゼロからの情報収集となる。個人情報の観点からも幼稚園・保育園がどこまで対応してくれるかわからない	保護者の許可をいただいたうえで、放地縁や保育園に連携を求めたい